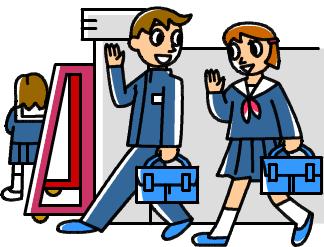


Go Forward!

～ゆっくりでも、止まらなければ結構進む！～

京都市立大枝中学校
3年進路だより No.1
2015. 4. 17 発行



情報は新鮮さが命！

いよいよ中学校生活最後の学年が始まっています。中学校3年生は義務教育最後の年でもあります。来年の今頃は、皆がそれぞれの道を歩み始めているはずです。自分の将来を決定する「人生の選択」をする時が迫っているのです。

自分の進路を考え、決定するためには、正確な情報を収集し、的確なアドバイスのもとに進路選択を行っていく必要があります。

特に公立高校の入試制度が変更されて、2年が経ちましたが、まだまだ流動的で、傾向が定まっていません。そこで、この「Go Forward！」を通して、最新の進路情報や3年生として知ってほしいこと、考えてほしいことなどをお知らせしていきたいと思っています。

生徒諸君だけではなく、保護者の皆様にも是非知ってほしい情報も掲載していきますので、必ず、お家の方にも見せてください。

進路希望調査実施!!

「えっ！もう？」と言われそうですが、進路希望調査を本日お配りします。

「そんなんまだ考えてへん」とか「分からんし…」と言う人も多いと思います。しかし、一昨年公立入試制度の大改革があり、受検できる回数や希望の仕方が大きく変わっています。そこで、まず早めに練習を行います。

公立や私立、専門学校や就職も含めて、自分が今考えている進路希望を実現するためには、どんな受検方法があるのか？複数の受検方法がある場合は、自分に適している方法は何なのか？

第1志望が叶わなかった場合、第2志望の選び方は…など、たくさん考えておかねばならないことがあります。

3年生になるということは、できれば後回しにしたい様なことも考えなければならないということです。

まずは第1希望を決めておくことをお勧めします。

また、進路決定するには、保護者の理解が必要です。私立高校を第1希望にしているなら、入学金や学費などまとまったお金が必要です。

「お前の為なら、少々無理をしてでも進学させてやる」と言ってもらえるように、今から努力をしていく必要があります。何より、真剣に自分の将来に関して保護者と話し合うことが大切です。この進路希望調査をきっかけにして、しっかり保護者と話をして、提出してください。

進路関係の締め切りは厳守です！

今回は金土日曜日に話をしてもらい

20日（月）が提出期限です。

進路希望調査の考え方

第1段階

進学か就職かを考えましょう。しかし、現在の社会情勢では就職は進学するより難しいと言えます。

第2段階

進学と決めたら、どんな学科、コースで学ぶかを考えましょう。自分の興味や関心、将来の夢などを、しっかりと考えて受検しないと、「入りやすそう」とか「友達が行くから」などで進学すると、入学してから不調をおこす大きな原因となります。

第3段階

私立高校か公立高校をどちらを第1希望にするか考えましょう。

私立高校を第1希望にする場合

系列の大学や連携校を持っている。スポーツ・学業に力を入れている。校舎・設備が充実しているなどの特徴があります。ただし、学費は高くなります。

公立高校を第1希望にする場合

公立校には、普通科以外の学科があります。工業、農業、商業、音楽、美術に関する学科があります。

これらを、まとめて専門学科と呼びます。専門学科を選ぶ場合は、説明会や体験学習をに参加して、学習内容を十分に把握してから希望をすることが大切です。

公立高校の受検形態が分からぬ

公立高校の受検機会は3回。

前期選抜 すべての高校・学科で実施されますが、受検できるのは1校だけです。

中期選抜 専門学科の一部と普通科で実施。3校まで希望できます。

後期選抜 中期まで定員が埋まらなかった高校で実施。過去2年間は、定時制の高校でしか実施されていません。